



宮崎医療生活協同組合

このはな支部だより

第291号

2021年12月1日

連絡先 58-1222



10~11月 秋の強化月間へのご協力と
今年1年 コロナ禍の中での みなさんの応援とご協力に
深く感謝いたします



このはな支部・運営委員会・発行

朝晩の寒さに暖房やカイロが欠かせない頃となりました。お元気でいらっしゃいますか。南国の紅葉も終わりを告げましたが、師走は何かとあわただしいですね。コロナが静まってくれることを願いつつ、楽しい12月を過ごしましょう。

寒さとともに、インフルエンザやお腹のかぜなど、体調をくずしやすくなりますね。コロナへの警戒はゆるめずに、忙しい毎日を「無理しすぎない生活」で過ごしたいですね。



宮崎特攻基地慰霊碑・本郷地区大型掩体壕・平和の塔へ 郷土の歴史を知り 平和の思い一層強く..

11月17日(水)、大淀支部と合同の取り組みとして、18名の参加で行いました。

特攻基地慰霊碑奉賛会副会長の後藤徹夫氏に案内解説をお願いし、宮崎空港が旧海軍航空隊宮崎基地として建設された当時から、戦争終盤宮崎からの特攻の様子まで、大変分かり易く話していただきました。

コロナ禍で、県内の多くの小中学校で修学旅行・課外授業での平和学習が行われたことと相まって、各遺構の整備が大変進み、案内板も設置されました。



宮崎空港の周囲には、慰霊碑のほかにも小型機用の掩体壕・隊空機銃弾薬庫・送迎デッキに詳しい案内パネルがあります。海辺のタンポリ池は基地建設で使った土砂の穴であり、滑走路に積み張り巡らした石は県内遠方の川や清武川の川底でまるくなった石を使いました。驚くべきは、その作業を小学生が動員されて行ったことです。

後藤氏とともに赤江地域センターの職員さんも同行してくれました。空港から住宅街となっている本郷地区へ続く「道」は、大型の2つの本郷掩体壕から航空機を通した「道=誘導路」です。

その後、平和台公園の平和の塔での歴史の勉強と、今回塔内の見学を申請し許可をいただき、8枚の石膏レリーフを見ることができました。

コロナ禍が少しおさまる？中、急きよの計画でしたので、このはな支部組合員のみなさんへのご案内が出来ませんでしたこと、お詫びいたします。

この度の戦跡めぐりでは、木花地区のK様に、大変お忙しい中、半日バスの提供と運転を快く引き受けていただきました。心より感謝申しあげます。



12月班会日程

グランドゴルフ班	12/1, 15 (水) 9時	学園木花台桜1丁目熊野原公園
ひまわり体操班	12/2, 16 (木) 10時	学園木花台県住集会所
かりんグランドゴルフ班	毎週木曜	学園木花台北2丁目公園
パークゴルフ班	12/30 (木) 9時	青島パークゴルフ場

